

レッドダイ (N-719)

～ 色素増感太陽電池用ルテニウム色素 ～

N-719 とは

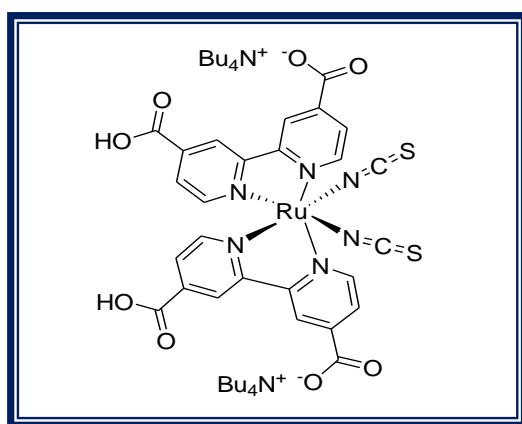
色素増感太陽電池 (DSC) の増感色素として良く利用されている代表的なルテニウム金属錯体といわれる色素で、中心には Ru 金属があります。

特徴

- ・ 400nm から 800nm の可視光領域の光を吸収する性質
- ・ セル電圧の向上を目的に、N-3 色素を改良

出所：独立行政法人物質・材料研究機構

構造式



化学名：

cis-Diisothiocyanato-bis(2,2'-bipyridyl-4,4'-dicarboxylato)ruthenium(II)
bis(tetrabutylammonium)

製造メーカー：Sapala Organics Pvt.Ltd

SAPALA ORGANICS 社は、2005 年インド、アンドラ・プラデシュ州の州都であるハイデラバード市に設立されました。

同社の技術責任者は日本人

元ファイザー・中央研究所の有機合成、薬物動態、薬科学、分析の各部門の責任者として統括部長を務めるなど、創業に精通した合成の専門家です。設立より同社の最高経営責任者を務め、2014 年より技術顧問としてお客様のサポートをさせていただいています。

インドの最高技術とコストメリットを最大限に活かし、日本人が徹底的に指導した日本のプロセス管理、品質管理で皆様のご要望にお応えします。

他色素対応も可能

配位子 (リガンド) も自社で開発・製造を行っており、N-719 以外の色素開発も検討可能です。

既存・新規から開発品まで、低コスト・スピーディなワンストップサービスを提供します。

製品規格

TEST	Specification
Description	Black colored powder
UV absorption spectrum	
1. ϵ at $\sim \lambda 530\text{nm}$	1. not less than 13,000
2. ϵ at $\sim \lambda 390\text{nm}$	2. Not Specified
3. ϵ at $\sim \lambda 530 / \epsilon$ at $\sim \lambda 390\text{nm}$	3. >1
^1H NMR Spectrum	
1. Impurities in Aromatic region	1. Not more than 5%
2. Ratio of integration at $\delta 8.8$ to $\delta 1.6$ PPM	2. 1:7 to 9
3. Solvent impurities	3. Not more than 5%